

## 「動く卒業アルバム」が届きました

5/14

日本テレビの粕谷報道局長(最▶  
後列右端)、鈴江アナウンサー  
(最前列右端)らと記念撮影



草野・飯樋・白石小学校では、昨年度、6年生が、日本テレビのプロジェクトによりiPad(アイパッド)で学校生活を撮影してきました。それらの映像をまとめた「動く卒業アルバム」が完成し、この日、飯館中学校で贈呈式が行われました。現在中学1年生の生徒たちは、受け取ったDVDを早速観賞し、関係者と共に懐かしい日々を振り返りました。

## 有害鳥獣捕獲隊の出発式

5/16

有害鳥獣捕獲隊が、綿津見神社で出発式を行い、今年度の活動を開始しました。

綿津見神社でお祓いを受けた隊員は、境内で出発前の打ち合わせを行い、猟友会の会長から注意事項を聞くなどして、活動内容を確認しました。避難先から通う大変さが伴う活動ですが、サルやイノシシの被害が広がる中で、捕獲隊の活躍が期待されます。



▲綿津見神社の社殿で拍手を打つ隊員

## 村出身の大学生が、 東京大学で発表しました

5/19

自分を作ってくれた村に恩返しをしたい

村は家族との思い出がある大切な場所



自分の言葉で村の魅力を伝えた佐藤さん(左)と高橋さん▶

東京大学の学園祭「五月祭」で行われた、農学部サークル「までい」によるシンポジウム「これからの飯館を考える」で、宇都宮大学3年生の佐藤聡太さん(八和木・前田)と福島大学3年生の高橋和子さん(長泥)の2人が、村の暮らしや故郷への思いについて発表しました。また、会の後半には、参加者がテーブルを移動しながら「これからの飯館」をテーマに意見を交わしました。



▲発表後の話し合い。サークル「までい」では、教授・学生他多くの方がボランティアで村の農地のモニタリング等を行っています

## 信州・大町温泉郷に招かれて

4/24 ~ 4/26

◀ 歌を贈る  
普天間かおりさん(中央)、  
マイク真木さん(左)



松川第二応急仮設住宅、伊達東応急仮設住宅、相馬大野台応急仮設住宅から合わせて83人が、長野県の大町温泉郷を訪れました。歌手の普天間かおりさんの働きかけと、温泉郷の宿泊施設関係者が作る「スマイル倶楽部」の招待による2泊3日の旅。参加者は、温泉郷の皆さんの歓迎を受け、さくら祭りや歌謡ショー、黒部ダムの見学等を楽しみました。



▲野外コンサートの観客席では地元の皆さんと共に

## 鹿沼グルメグランプリへの出展

5/4

栃木県鹿沼市のまちの駅「新・鹿沼宿」で開かれた「鹿沼グルメグランプリ」に、村酒販店会の日本酒と、佐々木千栄子さん(佐須)のどぶろく「どぶちえ」等が出品されました。「にらそば」など、地元の名物料理が並ぶ中、招待を受けての出品です。売り場を訪れた人は、飯館自慢の酒類をきっかけに会話をしながら購入していました。



◀ 農政係2年目、鹿沼市からの応援職員・橋本浩一さん(写真中央)も村をPR

## 5/11 やまゆり保育所の保育参観

やまゆり保育所で、今年度初回の保育参観が行われました。子どもたちは、大好きなお母さんと触れ合いながら、「おおきなかぶ」のペープサート(紙人形劇)を見たり、体操をしたり。さらに後半は、ビニールプールいっぱい新聞紙をちぎってダイナミックに遊んだり、元気な姿を披露。大人も子どもも笑顔いっぱい、この日の保育を楽しんでいました。

お気に入りの曲でお母さんと体操だよ▶

